

「摩滅の美。」

佐藤辰美コレクション展 第一期

乾漆仏断片 奈良時代



平等院鳳凰堂飾断片のうち 平安時代



平等院鳳凰堂飾断片のうち 平安時代



平等院鳳凰堂飾断片のうち 平安時代



明惠夢記 鎌倉時代

I

「仏教美術拾遺—佐藤辰美コレクションによせて—」

2017年5月28日(日)

講演者 龍谷大学龍谷ミュージアム副館長(学芸員)

石川知彦氏

開催時間

午後1時

茶会:午後3時から

定員 50名(応募多数の場合は抽選)

参加費 3,000円

※企画展「悉有仏性—全てのものに仏性がある—

佐藤辰美コレクション展Ⅰ」の入場料を含みます。

参加申込方法

往復はがきに住所・氏名(返信用にも)、電話番号を明記のうえ、下記宛先までお送りください。はがき1枚につき1名のみ申込みできます。申込み受付後、参加費事前入金の案内を書面にて連絡いたします。※4月28日(金)必着
〒658-0048 神戸市東灘区御影郡家2丁目12-1
香雪美術館「梅園会」係

ギャラリートーク

会期中の毎週土曜日、午後2時から学芸員のギャラリートークを行います

※ギャラリートークの聽講は無料ですが、別途展覧会の鑑賞券が必要です

これらの仏教美術にかかる資料は、一部分を欠失し、朽ち果ててもなお、信仰の対象として大切に保管されてきました。一切の衆生、すべてのものに仏性(仏となる心)がある、「悉有仏性」という言葉が当てはまるといえるでしょう。この精神は、佐藤氏のコレクションにも反映されていると思われます。ほとんど初公開の作品を、「摩滅の美」といにしえの「祈りのかたち」を主題としてご紹介します。

本展はその膨大なコレクションの中から、選りすぐりの仏教美術を二期に分けて展示します。第一期では、平安時代の「金胎仏画帖滅悪趣菩薩像」や鎌倉時代の僧・明恵上人が記した『夢記』断簡などの仏教美術の名品を紹介。加えて、そのコレクションの核ともいえる磨滅し、古びてわび枯れた姿の仏像や経典、莊嚴具などの断片、断簡に宿る美をご覧いただきます。

続く第二期では、「牛頭天王坐像」や「藏王権現懸仏」などの神仏習合にまつわる作品を中心にはとまつて所蔵されている仏教版画、「单弁八葉蓮華文軒丸瓦」ほかの考古遺物をご覧いただきます。

これらの仏教美術にかかる資料は、一部を欠失し、朽ち果ててもなお、信仰の対象として大切に保管されてきました。一切の衆生、すべてのものに仏性(仏となる心)がある、「悉有仏性」という言葉が当てはまるといえるでしょう。この精神は、佐藤氏のコレクションにも反映していると思われます。ほとんど初公開の作品を、「摩滅の美」といにしえの「祈りのかたち」を主題としてご紹介します。

日本を代表するコレクター、佐藤辰美氏は、現代美術収集家として知られていますが、古美術、中国美術、民族美術、レコード、CD、ワインと、その内容は多岐に渡り、幅広いのが特徴です。アメリカの美術雑誌『ART news』が二〇一四年に発表した世界のトップ・コレクター二一〇〇人にも入りました。収集歴約五〇年、所蔵品の数は二万点を優に超えます。佐藤氏はそれぞれの作品を収集するにあたって、「その時々に強く興味をひかれたものに焦点を絞つて集中的に集めます。その後も・集め続けます」と語っています。仏教美術は一九九〇年代半ばより収集を始め、二〇〇〇年代半ば以降から本格的に集めだしました。

「利休と剣仲(仮)」10月7日(土)~12月17日(日)
月曜日休館 ※但し10/9開館、10/10休館

次回展

II

III

IV

V

VI

VII

VIII

VIX

X

XI

XII

XIII

XIV

XV

XVI

XVII

XVIII

XIX

XX

XI

XII

XIII

XIV

XV

XVI

XVII

XVIII

XVIX

X

XI

XII

XIII

XIV

XV

XVI

XVII

XVIII

XVIX

X

XI

XII

XIII

XIV

XV

XVI

XVII

XVIII

XVIX

X

XI

XII

XIII

XIV

XV

XVI

XVII

XVIII

XVIX

X

XI

XII

XIII

XIV

XV

XVI

XVII

XVIII

XVIX

X

XI

XII

XIII

XIV

XV

XVI

XVII

XVIII

XVIX

X

XI

XII

XIII

XIV

XV

XVI

XVII

XVIII

XVIX

X

XI

XII

XIII

XIV

XV

XVI

XVII

XVIII

XVIX

X

XI

XII

XIII

XIV

XV

XVI

XVII

XVIII

XVIX

X

XI

XII

XIII

XIV

XV

XVI

XVII

XVIII

XVIX

X

XI

XII

XIII

XIV

XV

XVI

XVII

XVIII

XVIX

X

XI

XII

XIII

XIV

XV

XVI

XVII

XVIII

XVIX

X

XI

XII

XIII

XIV

XV

XVI

XVII

XVIII